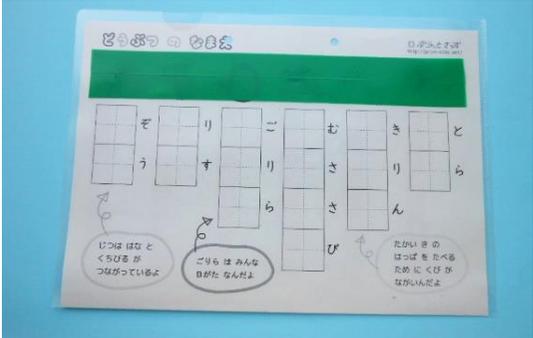
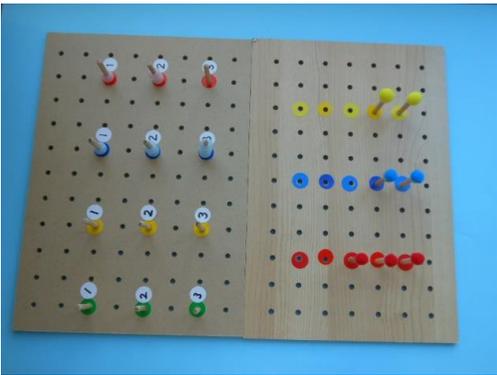
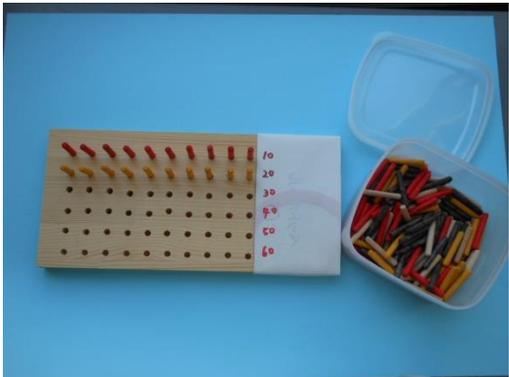


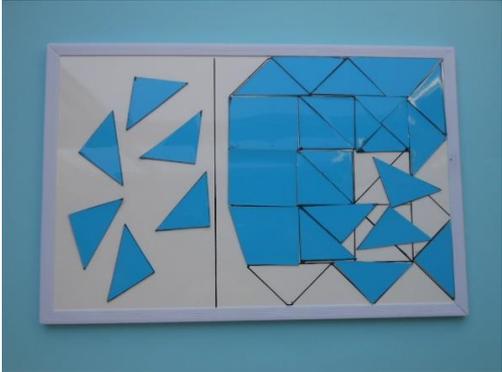
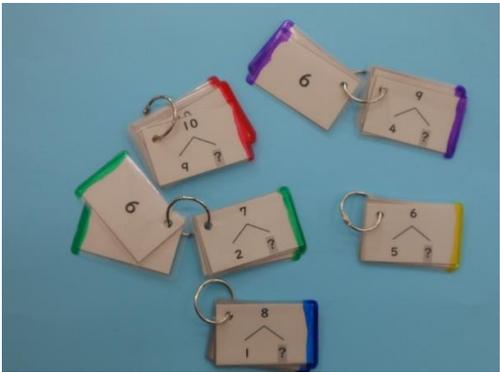
番号	教材教具名	教材教具の写真①	使用目的・使用方法等（展示カード）	教科領域等	学部
1	ひらがなパタパタ		<p>&lt;ねらい&gt; 平仮名の読みを学習するために制作しました。児童の実態に合わせて、身近な物やキャラクターを入れることで、楽しみながら学習できるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・台紙を折っていくと、同じ頭文字から始まるイラストが3つ出てきます。イラストをヒントに平仮名を読み進めていきます。 ・イラストだけを見てしまわないよう、読めるようになった平仮名についてはイラストを隠して、「何と読むでしょう?」とクイズを出す等して学習しました。</p>	国語	小学部
2	プリント活用！ 読み書きシート！		<p>&lt;ねらい&gt; 「プリントキッズ」（パソコンから印刷できる）のプリントを使って、平仮名の読みとイラストの名前の文字の書きを練習できるように、シートを作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・緑のテープの面を上にしてプリントをはさむと、イラストが隠れ（イラストを見て言うのではなく）、平仮名を読む練習ができます。 ・青のテープの面を上にしてプリントをはさむと、平仮名が隠れ、イラストを見て名前の文字を書く練習ができます。</p>	国語	小学部
3	おみせがいっぱい すてきなまち		<p>&lt;ねらい&gt; 楽しみながら片仮名を覚えられるように、お店に興味をもっている児童が、地図上で遊びながらマッチングできる教材を作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・地図上に自由に店の写真カードを貼り、その後、店名を読みながら店の下に貼ります。 ・先に店名を貼ることもできます。 ・男の子カードやお母さんカードを地図上で動かしながら、好きな店に行くなどして遊ぶこともできます。プリントで書く練習もしています。</p>	国語	小学部

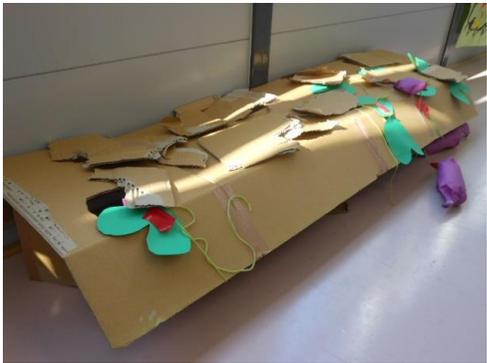
4	文字のマッチング		<p>&lt;ねらい&gt; 物の名前をひらがなで表記できることをねらって作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・自立活動などで使用しています。 ・ひらがなカードで物の名前を表すようにします。</p>	国語	小学部
5	絵と文字の マッチング		<p>&lt;ねらい&gt; 絵を見て、その名称の文字をマッチングし、文字の塊として理解できるように作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・文字カードをはずし、絵や文字を見ながら、文字カードを合う所にはっていきます。</p>	国語	小学部
6	ひらがな五十音 タペストリー		<p>&lt;ねらい&gt; 購入したキットを使って作りました。「あ」→あひる、「お」→お弁当など、子どもが好みそうなイラストを使っています。お弁当や鍋のふたが開けられたり、わにの口が開いたり可愛いしかけもあり、子どもたちが楽しみながら平仮名を覚えることができます。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・タペストリーになっているので、壁や黒板にかけて使うことができます。 ・文字面の平仮名を見ながらマッチングをすることもできます。 ・「いぬのい」のようにイラスト面を見て、平仮名を覚えることもできます。 ・マジックテープでくっつけたりはがしたりできます。</p>	国語	中学部

7	かん字の書き順 パラパラめくり		<p>&lt;ねらい&gt; 漢字に興味を持ち、正しい書き順を意識して書くことができることをねらって作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折りたたんである紙を一つずつ開いて、書き順を見ていきます。</li> <li>・書くところを赤線で書いてあるので、書く順番が分かりやすく見ることができます。</li> </ul>	国語	支援部
8	ひっくりカエル		<p>&lt;ねらい&gt; 反対言葉に興味を持って、楽しく学べることをねらって作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カードの片面を子どもに見せ、カエルの口に入れます。</li> <li>・ひっくり返って反対の言葉が下から出てきます。</li> <li>・ひらがなとカタカナ等の学習に活用できます。あったか言葉とちくちく言葉にも使えます。</li> </ul>	国語	支援部
9	算数のかずの教材		<p>&lt;ねらい&gt; 楽しく数を数えることができる算数教材です。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数を数えたり、たし算や引き算の学習などに活用することができます。</li> <li>・いろいろなもののイラストに磁石を付けました。教師がホワイトボードにイラストを貼って子どもが数えたり、子どもがホワイトボードにイラストを付けるように促したりすることで、楽しく学習できます。</li> <li>・数詞の学習時には、並べるイラストを変えることで、ものによって数詞が変わることも学ぶことができます。</li> </ul>	算数・数学	小学部

10	算数のパソコン教材		<p>&lt;ねらい&gt; 教科書だけでは、理解が難しい児童のためにパワーポイントを使って作成した算数教材です。「分かる授業」「楽しい授業」を目指して作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・パソコンの動画を使って、数の仕組みやかけ算や筆算の計算の方法などを学習します。パソコンの動画を使うことで、子どもの思考を促し、論理的な思考を育むことができます。 ・一斉授業や個別指導、子どもが自分で操作して学習する等、子どもの実態や発達段階に応じて活用することができます。</p>	算数・数学	小学部
11	10のかずをつくろう		<p>&lt;ねらい&gt; 10までの数の合成や分解は、計算の基礎的な能力として重要なため、その力を身に付けることをねらいとして、今回の教材を作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・教師が、「10」の下の左側に1つの数を選んで貼り付け、問題を作ります。 ・子どもが10の数を作るように、数字カードの中から選ばせて貼らせます。 ・分からない時は、右側にあるヒント欄を参考に考えることができます。 ・ヒント欄には、意欲をもたせるために、児童の興味があるアンパンマンのおはじきを使用し、具体的な操作活動を通して10の数を作ります。</p>	算数・数学	小学部
12	数と数量 マッチング		<p>&lt;ねらい&gt; 昆虫が好きな児童のために、10までの数と数量カードをマッチングして、数を唱えたり、視覚的に数量を理解したりできるように作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・1から5まで数量に合わせて絵カードを貼ります。 ・できるようになったら、6から10まで数量に合わせて絵カードを貼ります。</p>	算数・数学	小学部

13	色分けペグさし		<p>&lt;ねらい&gt; 穴にペグを指すという手指の巧緻性を高めるとともに色の弁別や数の概念を育てるために制作しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・同じ色のところにスポンジ付きペグをさしたり、数を指定してその数だけ穴に指していきます。 ・柔らかい素材のデコレーションボールをつけ、つまみやすくしました。</p>	算数・数学	小学部
14	ダボ刺し		<p>&lt;ねらい&gt; 順番にダボを指すことで、巧緻性、作業性、集中力の向上を図ります。また数の概念を学ぶこともねらいます。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・ダボを木の穴に刺して使用します。時間を決めたり、ダボの色を変えたりすることで、手先の巧緻性の向上や作業をやり続ける集中力をつけることができます。 ・いろいろな色のダボを用意することで、数、たし算ひき算にも活用できます。</p>	算数・数学	中学部
15	並べて数を比べよう		<p>&lt;ねらい&gt; 2つのものを分けて並べ、表で多い少ないが判断できるようになるために作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・イラストが描いているチップを2種類バラバラに置き、そのチップを並べ替えて表を作ります。 ・物が変わっても数は同じであることが理解できるよう、イラストの上に丸シールを貼り、多い少ないを判断します。 ・マジックテープを貼ったりはがしたりして、楽しく取り組めます。</p>	算数・数学	中学部

16	4色箸入れ		<p>&lt;ねらい&gt; 色のマッチングができるように制作しました。 手先の巧緻性を高めることをねらい制作しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・箸に貼られたビニールテープの色と箸袋の色をマッチングしながら入れていきます。</p>	算数・数学	中学部
17	色々な図形 マッチング		<p>&lt;ねらい&gt; 様々な図形を覚えてほしいと思い作りしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・それぞれ黒い線で囲まれた様々な図形が磁石になっているのでマッチングさせます。</p>	算数・数学	中学部
18	10つくりカード		<p>&lt;ねらい&gt; 10までの合成・分解を理解し、足し算などの計算を正確に、早くできるようにするために作りしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・計算問題をする前や空き時間などに取り組む時間を設定し、繰り返し行うようにします。</p>	算数・数学	中学部

19	大きい・小さい		<p>&lt;ねらい&gt; 「大きい」「小さい」の理解ができるようにすることをねらって作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・口の小さい犬の箱だけを置き、大小の絵カードを入れるように促します。犬の口に入らないカードを「大きい」、入るカードを「小さい」と教えます。 ・大小が分かるようになったら、口の小さい犬と口の大きいとらを両方並べて置き、大小のカードを分けていくようにします。 参照：知的障害・発達障害の教材・教具 ジアース教育新社</p>	算数・数学	支援部
20	はみがきできるもん		<p>&lt;ねらい&gt; 歯みがきで、バイキンがやっつけられる様子を可視化します。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・はみがきのうた（東京ハイジ）の動画を活用し、動画に出てくる男の子をモデルにして、人形を作りました。 ・歯ブラシでごしごしすると、ばい菌が落ちるのでどのお子さんでも、楽しんで学習することができます。</p>	生活単元学習	小学部
21	いもほりはたけせっと		<p>&lt;ねらい&gt; さつまいもの掘り方を知り、さつまいもの収穫への意欲を高めるために作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・段ボールの畑の穴に、芋を一つずつ入れ、緑のつるが、穴から出るようにします。 ・段ボールの下の部分や、上の部分に土（段ボール・画用紙）をかぶせます。 ・収穫する際は土を掘り、つるの根本に近い赤いテープの部分で切ると実際の収穫に近い体験ができます。</p>	生活単元学習	小学部

22	おちばかいじゅう まとあて		<p>&lt;ねらい&gt; 秋祭りのお店の一つとして子どもたちと一緒に作りました。落ち葉の色は子どもたちが塗り、一枚一枚貼り付けています。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・まとをめがけて、どんぐりを一人10個ずつ投げて得点を競います。 ・カードに得点を記入し、スタンプを押してもらったり、シールを貼ってもらったりして活動します。</p>	生活単元学習	小学部
23	リメイクマスク		<p>&lt;ねらい&gt; 安全に気をつけて、刺し子をできるようにすることをねらいとして、リメイクマスクを作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・刺し子の学習で、安全に気を付けて直線縫いをしました。 ・刺し子の作品を利用して、学校に配布されたマスクを使って、マスクをリメイクしました。 ・生徒が楽しみながら活動できるように、好きな布の色を選べるように準備しました。</p>	生活単元学習	高等部
24	雨粒モチーフ		<p>&lt;ねらい&gt; 梅雨時期にちなんだ制作や歌を学習する際にイメージ作りにつながるよう作りました。また実際に雨の中での傘差し体験をすることが難しいことから作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・天井や壁、出入り口などに吊します。 ・実際に傘を差す時には、棚の上に園芸用の支柱を並べ、たくさん吊るし、雨が落ちてきているようにします。</p>	生活単元学習	訪問部

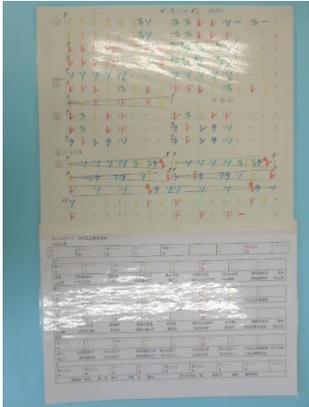
25	はいしゃさんに いこう！		<p>&lt;ねらい&gt; 歯医者さんに行くのを怖がる子どもが、事前に絵本感覚で流れを理解できることをねらって作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・虫歯になったら歯医者さんに行くことを説明し「歯医者さんに行こう！」の絵カードを使って流れを説明します。</p>	生活単元学習	支援部
26	病院どこ行く？ カルタ		<p>&lt;ねらい&gt; 将来社会に出た時に、症状に合わせてたくさんある病院の中から病院を選択することができる力をつけることができるように作成しました。 カルタ形式で使用することで、楽しみながら学ぶことができるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・カルタと同じように取り札を机に並べて、読み札を読みカードを取ります。 ・とり札と読み札を入れ替えて行うことができます。</p>	生活単元学習	支援部
27	ソーシャルディスタ シングハット		<p>&lt;ねらい&gt; コロナウイルス感染予防のために、距離をとって行動する意識を持たせることをねらいとしています。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・帽子をかぶって動き、友達とどのくらい離れて立つとよいのかを体感させます。</p>	生活単元学習	支援部

28	ソーシャル ディスタンス列車		<p>&lt;ねらい&gt;          コロナウイルス感染予防のために、距離をとって行動する意識を持たせることをねらいとしています。</p> <p>&lt;使用方法&gt;          ・列車の輪に入り歩き、友達とどのくらい離れて歩くとよいか体感させます。</p>	生活単元学習	支援部
29	ソーシャルディスタンス棒		<p>&lt;ねらい&gt;          ソーシャルディスタンスを理解することが難しい子どもが、視覚的に理解できるように作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;          ・人と人との距離が近いときや、集会などで人が集まるときに、学級の係として設定した「間隔係」が、この棒を用いて1mの距離をとるように呼びかけています。</p>	日常生活の指導	高等部
30	クラゲひも		<p>&lt;ねらい&gt;          リュックや服の紐などを口に入れ感覚刺激を楽しむことが好きな子どものために作成しました。いろいろな紐の感触が楽しめどこでも持ち運びができるサイズにしました。また、カラフルな色合いにして制作しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;          ・教室内や移動教室等、いろいろな場所で使用できます。          ・ひらひらと揺らしたり、口に入れたりして感覚を楽しむことができます。          ・汚れても洗濯して何度も使用することができます。</p>	日常生活の指導	高等部

31	つまんでピッピ はさんでピッピ		<p>&lt;ねらい&gt; 手指の巧緻性と目と手の協応動作を高めるために制作しました。 洗濯ばさみの課題を子どもの好きな音が出るようにアレンジしたことで意欲的に活動できるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・洗濯ばさみをつまむと音が出て、つまむ動作を楽しんで取り組むことができます。</p>	日常生活の指導	小学部
32	着替え学習用着せ替え人形&着替えの手順書		<p>&lt;ねらい&gt; 着替えの順番を理解し、定着を図るために制作しました。 (上→下の順での着脱)</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・「上を脱いだら上を着る」と声かけしながら順番に服を貼り替えることで、着替えの順番に気付くようにします。 ・以前から使われている着替えの手順書をA5サイズにして見やすくし、着せ替え人形と併用します。 ・手順書を机の上に置いたりブースのトライウォールに掛けてめくったりすることで、正しい順番で着脱できるようにします。 ・着せ替え人形は、夏と冬の体操服のどちらを着るか、気候に応じて衣服を選択する場面でも使用できます。</p> <p>※着せ替え人形は一昨年の公開講座の原案として提出したものです。</p>	日常生活の指導	小学部
33	新しい生活様式を知ろう (PP)	<p>なんびょう あらう？</p>  <p>なぜなら・・・ くしゃみや せき はなみずは <b>2メートル</b> とぶから！</p> 	<p>&lt;ねらい&gt; 新しい生活様式や気を付けていきたい生活習慣を教師たちの動画で編集し、見て楽しい、知って便利なパワーポイント資料にしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・パワーポイント資料なので、生徒に確認しながら、良い行動と改善すべき行動を提示します。 ・動画や静止面を多めに編集しているので、興味をもって見ることができると思います。 ・学習後は、ドアの開閉や手の洗い方などに改善が見られました。</p>	日常生活の指導	中学部

34	粘土作業の手順表		<p>&lt;ねらい&gt; 作業手順を写真付きで示すことにより、生徒が自主的に作業に取り組むことができるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・1人1枚ずつ手順表を配り、見ながら作業を進めていきます。 ・教師は、作業の様子を手順表に記録したり、作業後の子どもとの振り返りに使用したりします。</p>	作業学習	中学部
35	高等部清掃指導 パワーポイント	 <p>どこがよごれてる? ・手でさわるところ ・でっぱり</p> <p>ウェスタオルです。</p>  <p>かわいたまま 水でぬらす</p>	<p>&lt;ねらい&gt; 「清掃」に初めて取り組む生徒に向けて、手順をアニメーションにしたり、実演動画にしたりして、分かりやすく学べるようにしました。 また、教員もこのパワーポイントを見ることで、指導する人が変わっても、指導する内容に一貫性がもてるようになれば、と思っています。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・パワーポイントで手順の確認をし、その後みんなで練習します。 ・動画を自動再生・繰り返し再生に設定することで、動画を流して確認しながら教師が指導に入ることができます。</p>	作業学習	高等部
36	トイレ掃除手順書		<p>&lt;ねらい&gt; 今までトイレ掃除に取り組んだことがない子どもたちが見通しをもって、掃除できるように作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・準備や清掃、片付けを手順書に従って行います。 ・使用するタオルの色に合わせて記載したり、写真で動作や使用する道具を表したりしているので、子どもたちが見通しをもって主体的に取り組むことができます。</p>	作業学習	高等部

37	割り箸数え 補助シート		<p>&lt;ねらい&gt; 5の束を作るため、視覚支援補助として制作しました。数の概念を身に付けること、5の束で数を数える際に、組み立てた数が視覚的に分かるようにするために制作しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・補助シートに割り箸を5本置きます。 ・補助シートの割り箸が5本そろったら束にします。 ・束にした割り箸を下段の補助シートに置き、決められた時間内で何束組み立てることができたか視覚的に確認します。</p>	作業学習	高等部
38	これなら跳べる！ (エア縄跳び)		<p>&lt;ねらい&gt; 通常の縄跳びが困難な児童を対象に縄跳びのイメージを持ってもらおうという思いで作りました。二本に分かれた縄におもりを付けた縄跳びです。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・縄跳びのフォームで跳びます。*二本に分かれているため、足に引っかかることなく、縄跳びのフォームを真似ながら跳ぶことができます。 ・ミニポッドを使ったタイプは、回すたびに音が出る工夫をしているので、興味をもって跳ぶことができます。</p>	保健体育	小学部
39	てぶくろシアター (キャベツの中から)		<p>&lt;ねらい&gt; 手遊び歌を楽しくできるように作りました。子どもの興味がわくように掌側に蝶を付け、最後に見せることができるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・手をグーにして甲のキャベツを見せながら歌います。 ・歌詞に合わせて指を一本ずつ出していきます。 ・「ちょうちょになりました。」の所で掌の蝶を見せ、児童の近くまで飛んで行くと喜びます。</p>	音楽	小学部

40	テレビ型シールド		<p>&lt;ねらい&gt; 学年全体での音楽の授業にて、児童が前に出て振り返りをしたり、身体表現を発表したりできるよう、制作しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・学年全員が集まる音楽では、テレビの中に入って発表することを児童に伝え、授業を実施しました。 ・感染症対策に役立つだけでなく、普段発表をしない児童や、久しぶりの学校に慣れない児童も、「テレビに映れる」という事を楽しみに、進んで前に出て発表することができました。</p>	音楽	小学部
41	声、音の大きさ表		<p>&lt;ねらい&gt; 自立活動の学習で、自分や友達の声の大きさを意識して学習に取り組むことができるようになってきたので、音楽の授業にも取り入れてみました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・音楽記号を意識して声や音の大きさの学習します。 ・前奏や後奏は0を（声を出さない、音を出さない）意識するように声かけをする。 ・自立活動の学習にも使用できるように色や言葉も分かりやすいようにしています。</p>	音楽	中学部
42	合奏用楽譜		<p>&lt;ねらい&gt; 小節を箱で区切り、拍子を意識できるようにしました。自力で譜読みをするための楽譜です。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・字を読むことが難しい場合は色マッチングで対応できるよう、楽器にも同色のシールを貼って練習します。 ・必要に応じて強弱記号をマジックで書き足して使用します。</p>	音楽	中学部

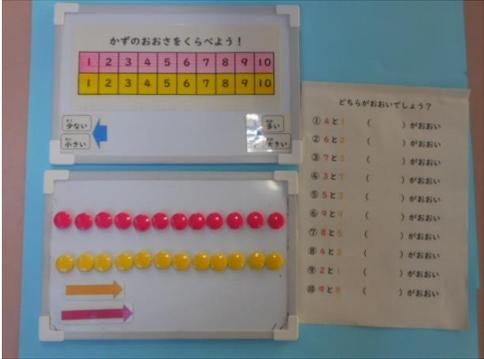
43	どうぶつ色覚メガホン		<p>&lt;ねらい&gt; 10月10日の目の愛護デーにちなんで、自分が見ている景色と動物たちが見ている景色の違いを知って、自分の目の素晴らしさに気づき大切にしてほしいと思い作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・メガホンを覗いて周辺を見ると動物たちの色覚に合わせた景色を見ることができます。</p>	特別活動	保健室
44	おはなしノート		<p>&lt;ねらい&gt; コミュニケーションブックの初期段階として導入します。言語発達に遅れのある児童が相手と会話する時に自分の要求や気持ちなどを伝えるために活用します。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・自分の伝えたい事をイラストや写真を指しながら相手に伝えたり質問に答えたりします。 ・将来的には、スマートフォンやタブレットに移行していくようにします。</p>	自立活動	小学部
45	好きな食べ物 マッチング		<p>&lt;ねらい&gt; 食べることが大好きな児童が楽しみながら、手指の巧緻性・目と手の協応性を高めるために制作しました。 いろいろな消しゴム玩具を使用することで、興味をもって取り組めるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・果物やおやつ等の名称を確認し、ケースから出します。 ・バラバラにした物をそれぞれのケースの枠に入れます。 ・正しい場所に入っているか確認します。 (慣れてきたら、分解したり組み立てたりすることも楽しめます。)</p>	自立活動	小学部

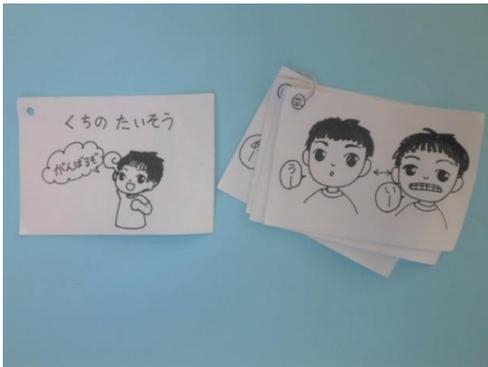
46	お店屋さんあそび		<p>&lt;ねらい&gt; 概念（ものの種類や色、用途など）の形成をねらいにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・始めにお店の看板を貼ります。次にお店の説明をします。「あんぱん、メロンパン等、パンを売っているのがパン屋」「レタス、大根等、野菜を売っているのが八百屋」などお店の説明をしてください。そしてお店に商品を並べていきます。 *慣れてきたら看板を子どもたちに付けさせるところから始めてください。</p>	自立活動	小学部
47	ぼたんどめ		<p>&lt;ねらい&gt; ボタンの留めはずしが一人できるようになることをねらいにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・ボタンの留めはずしの練習をします。 ・児童が楽しんで取り組めるようにカラフルにしました。 ・輪つなぎのように留めたり、手首に巻いて留めたりします。</p>	自立活動	小学部
48	洗濯ばさみ教材 (ライオン)		<p>&lt;ねらい&gt; 目と手の協応動作や手指の巧緻性を高める教材で、やり方が分かりやすく、完成した時の達成感（たてがみがかっこいい雄ライオンに変身）が得られるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・○シールに合わせて洗濯ばさみを留めていきます。 ・小さくて数も多く、集中力や忍耐力も必要でしたが、「かっこいいライオンにしよう」の声掛けで最後まで取り組むことができました。</p>	自立活動	小学部

49	お花畑をつくろう		<p>&lt;ねらい&gt; 手元をよく見て挿し植え、花の種類の手分けにも取り組めるようにしました。(手指の巧緻性・目と手の協働動作)</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・左端に見本となる花が植えてあるので、パンチ穴のラインが引いてある列に沿って、同じ花を挿していきます。 ・全て挿し植えたら、お花畑の完成です。</p>	自立活動	小学部
50	鬼の的あて (ボールけり)		<p>&lt;ねらい&gt; 朝の運動で、ボールをけりをするために作成しました。「狙った場所にける」ことを意識させるために大・小2種類の的を作りました。 1月、2月に実施した運動だったので鬼をモチーフにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・「鬼の退治をする気持ち」鬼に当てることを目標にけります。 ・的に当てられるようになったら、鬼が倒れるくらい「強くけて倒す。」ようにします。</p>	自立活動	小学部
51	もののなまえカード		<p>&lt;ねらい&gt; 身近な物の名前やひらがなを覚えられるように、カードを作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・書かれた単語を見ながら同じ単語カードを見つけ、マッチングをします。 ・できるようになったら、一文字ずつ文字を並べて単語を完成させる練習をします。</p>	自立活動	小学部

52	おやつタイム (一つずつ配ろう)		<p>&lt;ねらい&gt; 一人に一つずつ配ることができるようにすることをねらいにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・動物にジュース、ケーキ、フォークの3種類を一つずつ配ります。一人に一つずつの対一の関係を意識させながら取り組むようにします。 ・動物の名前を呼びながら一つずつ「どーぞ。」と言いながら一つずつ配ることができ、楽しそうに取り組めていました。</p>	自立活動	小学部
53	ばたんとおし		<p>&lt;ねらい&gt; 手指の巧緻性を高めることをねらいにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・指先を動かすだけでなく、色の順番を指定することで、決められたと通りに作業することができるようにしました。</p>	自立活動	小学部
54	かわいくしてあげよう		<p>&lt;ねらい&gt; 手先の巧緻性を高めるため、おしゃれが好きな児童が楽しんで取り組むことができるよう作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・髪の毛の色を3色にし、三つ編みの練習ができるようにしました。ヘアクリップを付けることもできます。 ・スナップで付く飾りや靴を作り、「今日は何色を付けようか」と楽しんで取り組むことができるようにしました。 ・児童の実態に応じ、服に付いている紐に針金を入れ、結びやすくしています。</p>	自立活動	小学部

55	はしでつまもう		<p>&lt;ねらい&gt; 食べ物が好きな児童なので、興味をもちやすいように、お寿司をつくりました。つまむ、離す練習を繰り返して、箸を使う練習をします。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・箸でお寿司をつまんで、隣のお皿に移します。</p>	自立活動	小学部
56	お土産を選んで楽しもう		<p>&lt;ねらい&gt; 修学旅行を楽しみにしている児童の意欲を学習への集中に役立てるため利用しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・生単で修学旅行の学習を進めながら、買物学習で実際には電卓を使わないので自立活動で見た通りの数字をボタンで押す練習をしました。 ・何を買おうか、楽しみながら電卓を使って楽しむことができました。</p>	自立活動	小学部
57	ボタンホックの留めはずし		<p>&lt;ねらい&gt; 衣服のボタンやホックを一人できるようになるために作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・ボタンやホックを花びらに通したり、留めたりしてお花を完成させます。</p>	自立活動	中学部

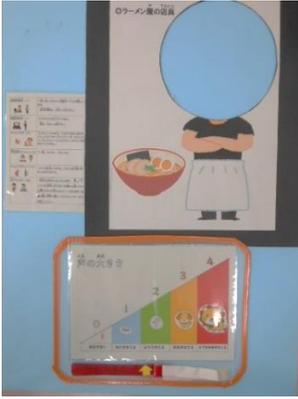
58	おおさをくらべよう		<p>&lt;ねらい&gt; 数の大きさや多さを理解できるようにすることをねらいにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・ピンクの数と黄色の数だけ同じ色のマグネットを置き、その数までの矢印カードを置いて、右側にある色の数が多い(大きい)、左側は小さい(少ない)ことを確認していきます。</p>	自立活動	中学部
59	蝶結びをしよう		<p>&lt;ねらい&gt; 蝶結びが苦手な生徒に対して、蝶結びができるように作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・手順シートを見ながら、赤のヒモと青のヒモを使って蝶結びの練習をします。</p>	自立活動	中学部
60	SSTすごろく		<p>&lt;ねらい&gt; 楽しみながらソーシャルスキルトレーニングができるようにすごろくを作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・通常のすごろくと同じように遊びます。 ・「おはなし」「よみとり」「かんがえる」の3つの分野のスキルアップができるようになっています。</p> <p>(参考文献) ソーシャルスキルトレーニング絵カードー連続絵カードー</p>	自立活動	中学部

61	口の体操カード		<p>&lt;ねらい&gt;          コロナウイルス感染症対策で給食当番ができなくなり、給食準備中待ち時間ができたので、自分で口腔のストレッチができるようにしました。専門医研修でいただいた資料を基に作成しています。</p> <p>&lt;使用方法&gt;          ・手順書になっており、一枚ずつめくりながらストレッチができます。終わりには励ましの言葉を入れています。          ・鏡を見ながらすると、より効果的です。</p>	自立活動	中学部
62	靴のひも結びをマスターしよう		<p>&lt;ねらい&gt;          靴のひもを結べるようになりたいという生徒の願いから机上で練習できるように作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;          ・手順カードで確認しながら机上で、ひも結びの練習をし、左手でひもを持つ部分や右手でひもを回す部分の練習をすると、少しずつ自分の靴ひもを結ぶことができるようになってきました。          ・靴の左右が分からない時は、ひもの色を変え、かかとの部分に左右を書いてもいいと思います。</p>	自立活動	中学部
63	ヘアカットをしよう		<p>&lt;ねらい&gt;          「髪を切る」という目的をもって、ハサミを使うことができるように作成しました。髪の色や長さを変えることで、楽しくハサミを使う練習ができます。</p> <p>&lt;使用方法&gt;          ・見本を見ながら、見本と同じくらいの長さにハサミで髪を切ります。          ・髪を切るときは、箱から取り出して切りやすい方法でカットするようにします。          ・何度も練習するために、色画用紙(髪)をはがしやすいように顔の上部にビニールテープを貼っています。(髪の型紙を準備)</p>	自立活動	中学部

64	エプロンを着よう		<p>&lt;ねらい&gt; 生徒の興味のあるものをボタンに貼り、ボタンを見て練習できるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エプロンのボタンを穴に通します。</li> <li>・見て確認しながら練習できるようにしました。</li> <li>・ボタンができれば、その工具が使えます。</li> </ul>	自立活動	中学部
65	どすこいダボくん		<p>&lt;ねらい&gt; 食に関心のある生徒の自立活動の課題に作成しました。ペットボトルにお相撲さんの絵を描き、口からダボを入れて、おなか一杯になるように食べさせるというイメージで作業に使用しています。 一度にたくさんのダボを用意しても、「お相撲さんに食べさせようね」など声掛けをすることで集中して取り組むことができます。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口からダボを1つずつ入れて、「おなか一杯になるようにしましょうね」と声掛けしながら課題に取り組むようにしています。</li> </ul>	自立活動	中学部
66	ひっばってポンポン		<p>&lt;ねらい&gt; 紐やカラフルな色が好きな子どもに、目と手の協応動作を高めたり、音が鳴ったことに気付かせたりすることをねらいに制作しました。 穴の大きさを工夫し、ボールを抜くときに引っ掛かりをつくりました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音に注意がいくように声かけながら紐を引っ張るように促して使用します。ひもを揺らして楽しむこともできます。</li> </ul>	自立活動	高等部

67	はみがきカバくん		<p>&lt;ねらい&gt; 歯みがきの定着を目的として、カバくんの歯みがきをすることで興味・関心をもってもらえるように作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食べ物をカバくんに食べさせたあと口を開くとあらかじめマジックで汚しておいた口の中が出てきます。</li> <li>・マジックで汚れをつける場所は磨き残しが多い場所等にします。</li> <li>・実際に歯ブラシでカバ君の口の中をきれいに磨いてあげます。</li> <li>・きれいになったら、カバくんの表情を変えます。</li> </ul>	自立活動	保健室
68	たりないのはどこ？		<p>&lt;ねらい&gt; 絵の欠所発見を行うことで、細かい部分をよく見る力を伸ばすことができるように作りました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見本の絵を見せて、「足りない所はどこでしょう？」と問います。</li> <li>・足りない所をシートから見つけて、その場所に貼るように促します。</li> <li>・ひらがなの分かる子どもには、動物の名前も貼るように促します。</li> </ul>	自立活動	支援部
69	もしもしろうさん		<p>&lt;ねらい&gt; 声小さかったり、声を出すのを恥ずかしがったりする子どもたちに、楽な気持ちで声を出ることができることをねらって作成しました。小さな声もしっかり届きます。電話ごっこのように、楽しい雰囲気会話をすることができます。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・片方に口を当てて話をします。</li> <li>・もう片方に耳を当てて聞きます。</li> </ul>	自立活動	支援部

70	むしをつかまえよう		<p>&lt;ねらい&gt; 虫の好きな子どもに、興味・関心を持って活動することができるように虫取りをテーマに作成しました。壁に止まっている虫を手を伸ばして採る動作をしたり、同じ虫の形をみつけて、マッチングしたりする力をつけることをねらっています。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・壁から虫を採って、虫かごに入れます。 ・「むしずかん」に採った虫と同じ形をみつけて貼ります。 ・全て貼り付けて「むしずかん」が完成したら終わりです。 参照 TEACCHプログラムに基づく自閉症児・者のための自立課題アイデア集 中央法規</p>	自立活動	支援部
71	いろいろトークング		<p>&lt;ねらい&gt; 大人と話をすることはできても子ども同士で話すことが難しいことが多いため、子ども同士でも楽しく会話ができるように作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・カードを引いた人が次の順番の人にカードに書かれた内容を質問します。質問された人は、カードの内容を答えます。 ・質問者が答えた後は、同じ内容で話をしたい人は話すことができます。 *答えたくない時は、パスができるようにすることで、安心してゲームに取り組みます。</p>	自立活動	支援部
72	あつい?つめたい?		<p>&lt;ねらい&gt; 「あつい」「つめたい」の概念を学べるように作成しました。</p> <p>&lt;使用方法&gt; ・手前においてあるイラストカードを「あつい」「つめたい」と書かれたふたに貼っていきます。 ・左にあついもの、右につめたいものを貼ります。 ・手前、左にカイロ、右に保冷剤を置いて実際に手で触って感覚を確かめながら貼ることができます。 ・視覚的にも分かるように「あつい」はピンク（暖色）「つめたい」は青（寒色）の色の違いで指示しています。</p>	自立活動	支援部

73	<p>声の大きさ 1, 2, 3!</p>		<p>&lt;ねらい&gt; 子どもたちが好きなキャラクターを選び、声のものさしカードを作成できることで、声の大きさにより意識をもってもらえるようにしました。 子どもたちの身近な職業の顔抜きカードとセリフを作成し、楽しく声の調整の仕方を学べるようにしました。</p> <p>&lt;使用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 声のものさしは、好きなキャラクターを選びシートに貼ります。</li> <li>• 顔抜きカードは、子どもたちが顔を入れ声の大きさに気を付けながら声を出す練習をします。</li> </ul>	自立活動	支援部
----	---------------------------	--	---	------	-----